

## 第73回定時株主総会決議ご通知

2024年2月27日開催の当社第73回定時株主総会において、下記のとおり報告ならびに決議されましたので、ご通知申し上げます。  
記

- 報告事項**
- 第73期（2022年12月1日から2023年11月30日まで）事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
  - 第73期（2022年12月1日から2023年11月30日まで）計算書類報告の件
- 本件は、上記の内容を報告いたしました。

**決議事項**

第1号議案 定款一部変更の件

本件は、原案どおり承認可決されました。変更の内容は次のとおりであります。

(下線部分に変更箇所を示しております。)

変更前	変更後
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、900万株とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>1,800万株</u> とする。

第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）6名選任の件

本件は、原案どおり取締役（監査等委員である取締役を除く。）に星野和也、浅野宣之、上野泰志、成田豊、田中威之および何君雄の6氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

第3号議案 監査等委員である取締役3名選任の件

本件は、原案どおり監査等委員である取締役に三村淳司、米津航および棟朝英美の3氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

第4号議案 補欠の監査等委員である取締役1名選任の件

本件は、原案どおり補欠の監査等委員である取締役に宮崎忠雄氏が選任されました。

なお、本総会終了後開催の取締役会において、代表取締役会長兼社長グループCEOに星野和也氏が選定され、就任いたしました。

以上

## 株式のご案内

事業年度	毎年12月1日から翌年11月30日まで	公告方法	電子公告
定時株主総会	毎年2月中		但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載
基準日	定時株主総会については毎年11月30日といたします。	(ホームページアドレス)	<a href="https://www.asahieito-holdings.co.jp/">https://www.asahieito-holdings.co.jp/</a>
	そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。	上場証券取引所	東京証券取引所（スタンダード市場）
株主名簿管理人および特別口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社		
同連絡先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話 0120-288-324（フリーダイヤル）		

※証券会社に口座をお持ちの場合は、お取引の証券会社へお問い合わせください。



## 第73期 報告書

2022年12月1日 ▶ 2023年11月30日



証券コード：5341

ASAHI EITO ホールディングス 株式会社

# 株主の皆様へ

平素は、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、当社第73期（2022年12月1日から2023年11月30日まで）報告書をお届けするにあたり、事業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも何卒変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2024年2月

代表取締役会長兼社長  
グループCEO

星野和也



社 訓

誠實と明朗 技術と精進 親和と共栄

基本スローガン

社会に役立つ企業づくり

## 事業の状況

当連結会計年度における日本及び世界経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し、経済活動が正常化に向かっており、景気の緩やかな回復が進んでいます。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化によりエネルギー問題等による原材料や輸送コストの高騰、円安などにより、不確実性の高い状況が継続しております。

このような経済環境の中、当社グループは、「中期経営計画2022年～2024年」を策定し、『住宅設備メーカー企業から「住まいと暮らし」創造企業グループへ』を基本経営方針として住宅設備機器製造事業から派生する事業を事業多様化戦略により展開し、より幅広く、より多くの方々に、より良い「住まいと暮らし」を提供することのできる企業体へと転換を図っております。

世界情勢の先行きが未だ不透明な状況の中で、海外事業だけでなく、事業多様化戦略に取り組む必要があると考えており、基幹事業である衛生陶器事業に加えて、新規事業として立ち上げたEVスタンド機器の販売事業を促進し、新たな収益基盤の確保に努めて参ります。

売上面では、グループ会社の取得により増収となったものの、原材料の高騰、組織再編に要した費用並びに得意先の経営状態の悪化にともなう貸倒引当金の繰入などの増加により販売費及び一般管理費が増加しており収益の回復をすることができませんでした。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は3,517百万円（前期比54.1%増加）、営業損失は470百万円（前期は188百万円の営業損失）、経常損失は488百万円（前期は158百万円

の経常損失）、親会社株主に帰属する当期純損失は623百万円（前期は163百万円の親会社株主に帰属する当期純損失）となりました。

なお、当社グループは住宅設備機器事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

## 設備投資及び資金調達の状況

当連結会計年度において新たに実施いたしました重要な設備投資は、ございませんでした。

当連結会計年度において、第5回新株予約権が3,608個権利行使されたこと、第6回新株予約権が2,030個権利行使されたこと、及び第7回新株予約権が180個権利行使されたことで、247百万円の資金調達を行っております。

## 対処すべき課題

当連結会計年度における日本及び世界経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し、経済活動が正常化に向かっており、景気の緩やかな回復が進んでいます。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化によりエネルギー問題等による原材料や輸送コストの高騰、円安などにより、不確実性の高い状況が継続しております。

このような経済環境の中、当社グループは、「中期経営計画2022年～2024年」を策定し、『住宅設備メーカー企業から「住まいと暮らし」創造企業グループへ』を基本経営方針として住宅設備機器製造事業から派生する事業を事業多様化戦略により展開し、より幅広く、より多くの方々に、より良い「住まいと暮らし」を提供することの

できる企業体へと転換を図っております。

このような厳しい経済環境の中、当社グループは、下に記載の対応策を実施することにより、収益性及び財務体質の改善を図って参ります。

### ・今後の事業戦略について

当社グループは、世界情勢の先行きが未だ不透明な状況の中で、海外事業だけでなく、事業多様化戦略に取り組む必要があると考えており、基幹事業である衛生陶器事業に加えて、EVスタンド機器の販売事業を立ち上げ、商業施設の運営管理や、外壁や屋根の確認に使用可能であるドローンのスクールを展開するフラグシップス株式会社を子会社化し連結グループに迎え入れました。また、海外事業においては、「Challenge Vietnam」プロジェクトを開始しベトナムでの総代理店であるAMY MAYA社とともにプロモーション活動を強化しており、新たな収益基盤の確保に努めて参ります。

### ・財務基盤の安定化

事業成長と安定した収益基盤の整備に必要な資金を調達するため、第三者割当による新株式及び新株予約権の発行による資金調達を行うとともに、新株予約権の行使による資金調達を行う予定です。

## 連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期 (2023年11月30日現在)	前 期 (2022年11月30日現在)
<b>(資産の部)</b>		
<b>流動資産</b>	<b>1,869,801</b>	<b>1,585,417</b>
現金及び預金	385,029	325,518
電子記録債権	118,719	68,848
受取手形及び売掛金	563,416	383,928
商品及び製品	609,613	491,260
原材料	90,415	—
仕掛品	17,406	—
前渡金	20,477	214,385
その他	79,382	114,101
貸倒引当金	△ 14,659	△ 12,624
<b>固定資産</b>	<b>917,419</b>	<b>486,855</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>578,795</b>	<b>345,491</b>
建物	55,375	65,744
構築物	—	2,118
機械及び装置	—	812
車両運搬具	6,167	2,464
工具、器具及び備品	4,272	8,506
土地	512,979	254,767
リース資産	—	10,670
建設仮勘定	—	405
<b>無形固定資産</b>	<b>171,219</b>	<b>24,875</b>
のれん	168,023	—
ソフトウェア	302	24,875
借地権	2,893	—
<b>投資その他の資産</b>	<b>167,404</b>	<b>116,488</b>
投資不動産	61,532	62,744
投資有価証券	1,182	5,450
出資金	390	80
差入保証金	39,554	29,732
生命保険積立金	29,241	9,501
長期未収入金	71,789	—
その他	35,504	8,979
貸倒引当金	△ 71,789	—
<b>資産合計</b>	<b>2,787,220</b>	<b>2,072,272</b>

(単位：千円)

科 目	当 期 (2023年11月30日現在)	前 期 (2022年11月30日現在)
<b>(負債の部)</b>		
<b>流動負債</b>	<b>680,189</b>	<b>421,997</b>
支払手形及び買掛金	246,831	69,725
短期借入金	—	13,330
1年内返済予定の長期借入金	156,775	179,441
未払金	182,653	79,747
未払費用	23,157	14,790
未払法人税等	17,174	11,979
未払消費税等	8,853	793
賞与引当金	9,473	2,570
製品保証引当金	7,192	5,079
その他	28,076	44,540
<b>固定負債</b>	<b>932,857</b>	<b>439,831</b>
長期借入金	725,319	366,381
退職給付に係る負債	156,255	32,079
役員退職慰労引当金	2,991	2,291
預り営業保証金	29,860	22,260
その他	18,430	16,818
<b>負債合計</b>	<b>1,613,046</b>	<b>861,829</b>
<b>(純資産の部)</b>		
<b>株主資本</b>	<b>1,015,746</b>	<b>1,223,609</b>
資本金	2,178,290	1,970,615
資本剰余金	776,081	568,405
利益剰余金	△ 1,936,619	△ 1,313,406
自己株式	△ 2,005	△ 2,005
その他の包括利益累計額	△ 38,181	△ 35,767
<b>為替換算調整勘定</b>	<b>△ 38,181</b>	<b>△ 35,767</b>
新株予約権	157,352	7,386
非支配株主持分	39,256	15,214
<b>純資産合計</b>	<b>1,174,173</b>	<b>1,210,443</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>2,787,220</b>	<b>2,072,272</b>

## 連結損益計算書

(単位：千円)

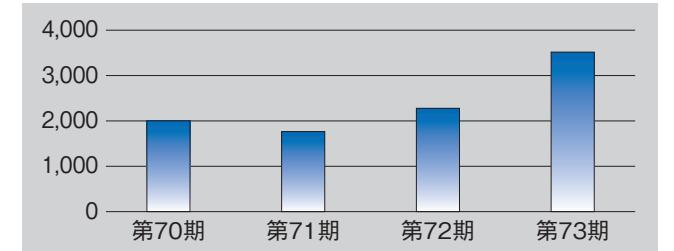
科 目	当 期 (2022年12月1日から 2023年11月30日まで)	前 期 (2021年12月1日から 2022年11月30日まで)
売上高	3,517,737	2,282,859
売上原価	2,668,364	1,575,791
<b>売上総利益</b>	<b>849,372</b>	<b>707,067</b>
販売費及び一般管理費	1,319,648	895,304
<b>営業損失(△)</b>	<b>△ 470,275</b>	<b>△ 188,236</b>
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	705	2,180
業務受託料	14,700	—
その他	15,996	68,775
営業外費用		
支払利息	4,453	5,688
支払手数料	9,903	—
有価証券売却損	6,282	—
その他	28,936	35,375
<b>経常損失(△)</b>	<b>△ 488,449</b>	<b>△ 158,346</b>
特別利益		
負ののれん発生益	—	2,266
固定資産売却益	3,940	—
特別損失		
固定資産除却損	12,095	—
賃貸借契約解約損	4,860	—
投資有価証券評価損	5,449	—
減損損失	112,013	—
<b>税金等調整前当期純損失(△)</b>	<b>△ 618,928</b>	<b>△ 156,079</b>
法人税、住民税及び事業税	5,679	6,435
<b>当期純損失(△)</b>	<b>△ 624,608</b>	<b>△ 162,515</b>
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△ 1,394	919
<b>親会社株主に帰属する当期純損失(△)</b>	<b>△ 623,213</b>	<b>△ 163,435</b>

## 連結キャッシュ・フロー計算書

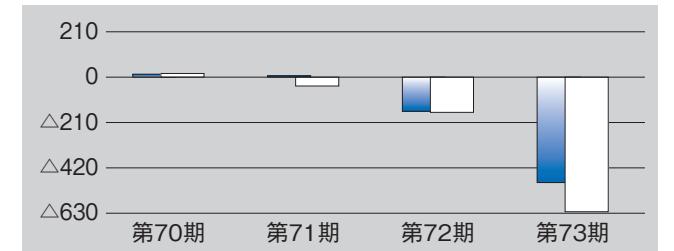
(単位：千円)

科 目	当 期 (2022年12月1日から 2023年11月30日まで)	前 期 (2021年12月1日から 2022年11月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 102,282	△ 501,618
投資活動によるキャッシュ・フロー	129,985	△ 52,550
財務活動によるキャッシュ・フロー	31,807	△ 20,574
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△ 44,304
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	59,510	△ 582,358
現金及び現金同等物の期首残高	325,518	907,876
現金及び現金同等物の期末残高	385,029	325,518

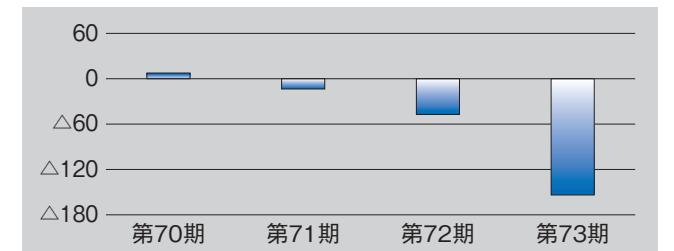
■売上高 (単位：百万円)



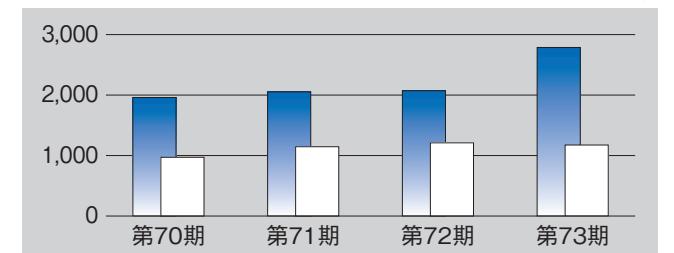
■経常利益又は  
経常損失(△) □親会社株主に帰属する当期純利益又は  
親会社株主に帰属する当期純損失(△) (単位：百万円)



■1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△) (単位：円)



■総資産 □純資産 (単位：百万円)



## 会社の概要 (2023年11月30日現在)

社名(商号) ASAHI EITOホールディングス株式会社  
 英文社名 ASAHI EITO HOLDINGS CO.,LTD.  
 創業 享保年間  
 設立年月日 1950年12月20日  
 本店所在地 大阪市中央区常盤町一丁目3番8号  
 資本金 21億78百万円  
 営 業 品 目 衛生機器(衛生陶器・附属器具・水洗便器セット・その他関連機器)  
 洗面機器(洗面化粧台・化粧鏡・天板・その他関連機器)

### 従業員の状況

従業員数	平均年齢	平均勤続年数
-名	-歳	-年

(注) 2023年6月1日付の新設分割により従業員全員が新設会社へ転籍をしたため、2023年11月30日現在の従業員はおりません。

### 事業所所在地 (アサヒ衛陶事業所)

本 社 〒540-0028 大阪市中央区常盤町1-3-8 ☎06-7777-2067  
 中央大通FNビル10F  
 東京支店 〒115-0056 東京都北区西が丘1-21-1 ☎06-7777-2067  
 大阪支店 〒540-0028 大阪市中央区常盤町1-3-8 ☎06-7777-2067  
 中央大通FNビル10F  
 九州支店 〒841-0042 佐賀県鳥栖市酒井西町640-1 ☎06-7777-2067  
 中四国営業所 〒731-0135 広島市安佐南区長東3-37-18 ☎06-7777-2067  
 香川事業所 〒769-2603 香川県東かがわ市横内228-1 ☎050-8881-2942

## 役員 (2024年2月27日現在)

代表取締役会長兼社長グループCEO 星 浅 也  
 取締役 締 野 和 宣  
 取締役 締 野 野 泰  
 取締役 締 成 野 田 威 君  
 取締役 締 上 野 田 中 淳  
 取締役 締 成 田 何 三 村 津 朝 英  
 取締役 締 米 津 航 棟 朝 英 美 之 雄 司 航 美

(注) 三村淳司、米津航、棟朝英美の3氏は監査等委員である取締役(社外取締役)であります。

## 会計監査人

監査法人アリア

## 株式の状況 (2023年11月30日現在)

### 株式事項

株式総数及び株主数の状況は次のとおりであります。

発行可能株式総数 9,000千株

発行済株式の総数 4,516千株

(注) 新株予約権の権利行使及び簡易株式交付による新株式の発行により、発行済株式の総数は822,469株増加しております。

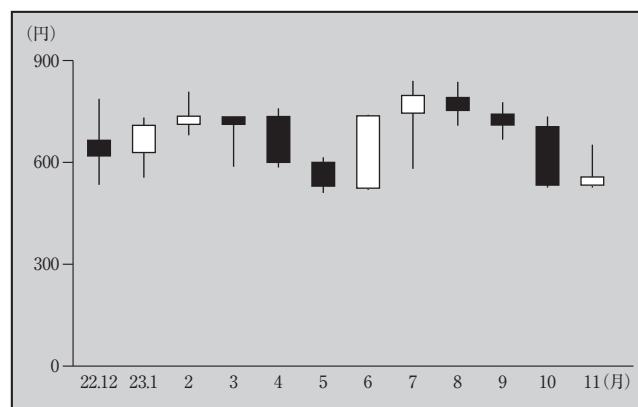
株 主 数 2,743名

### 大株主の状況 (上位10名)

株 主 名	持 株 数	持 株 比 率
楽 天 証 券 株 式 会 社	262,400株	5.81%
CHINA GALAXY INTERNATIONAL SECURITIES (HONG KONG) CO., LIMITED-MARGIN CLIENT ACCOUNT	141,800	3.14
星 野 和 也	135,600	3.00
金 井 和 彦	130,600	2.89
瀬 戸 口 正 章	125,000	2.77
江 田 尚 之	114,000	2.53
田 中 威 之	100,000	2.22
岡 部 宏 明	93,024	2.06
J P モルガン証券株式会社	78,800	1.75
JP JPMSE LUX RE UBS AG LONDON BRANCH EQ CO	72,700	1.61

(注) 持株比率は、自己株式(2,136株)を控除して計算しております。

### 株価の推移 (東京証券取引所)



## トピックス

### 住宅設備メーカー企業から『住まいと暮らし』を創造する企業グループへの転換

住宅設備機器製造事業から派生する新たな事業を、事業多様化戦略によって展開し、より幅広い層の方々に、より良い「住まいと暮らし」を提供する企業体へと変革します。

ASAHI EITOホールディングスグループとして持続的成長と企業価値向上のため、グループ各社の経営執行に対する支援と監督機能を担い、グループ全体の事業拡大と収益改善に向けた取り組みを行ってまいります。

#### ホームページアドレス

<https://www.asahieito-holdings.co.jp/>

### グループ会社紹介 (2024年2月27日現在)

